

入門期

2018年4月～8月

教員養成入門

7回

INPUT 90分×7回

教員としての資質向上を図る。

「生徒指導の意義や方法」「優れた授業を行うためのノウハウと実践例」「これからの教員に求められる資質や能力」等の理解を通じ、教員として身につけておくべき基礎的な教育観を育みます。教員養成系大学が長い時間をかけて養成する教師力を集中的に鍛えることができ、またここで学んだ内容は、後の人物試験対策で大きな成果を生む素養となります。

講義回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	・理想の教師像 ・教員を目指す大学生に求められること ・教員養成入門の活用の仕方
2	生徒指導提要ゼミ (2回)	・生徒指導とは ・発達観と指導観 ・人格の完成
3		・発達段階の理解 ・生徒指導の実践例(小学校) ・生徒指導の実践例(中学校)
4	単元指導計画・ 授業案ゼミ (2回)	・よい授業とわかる楽しい授業 ・授業の準備と計画の仕方 ・授業案を作ってみよう(課題:道徳)
5		・基本的授業力 ・様々な指導形態 ・使える教育素材
6	中教審・答申ゼミ (2回)	・昔の子どもと今の子ども ・豊かな人間性 ・教育観のパラダイムシフト
7		・体験教育の意味と重要性 ・教師力の向上 ・キャリア教育と主権者教育

※前年度の実施内容です。変更となる場合がございますので予めご了承ください。

秋からの論文・面接対策へ P10

●担当講師



先取り教職教養

NEW

12回

INPUT 90分×12回

重要分野を先行学習。

教職教養のなかで、重要かつ不変的な分野を先行で学習します。早めに一定の学力レベルに達しておくことで他の受験生をリードし、ゆとりを持って秋の教職教養対策に入ります。反復学習で確実に知識を定着させることができ、また基本事項を早めにおさえることで人物試験を見据えた発展学習へのシフトもスムーズです。

講義回	テーマ	内 容	●使用教材	
1	教育原理 (4回)	教育論、教育課程論、生徒指導、特別支援教育、人権教育、キャリア教育		
2				
3				
4				
5	教育法規 (4回)	教育の基本に関する法規、学校の管理運営に関する法規、児童生徒に関する法規、教育職員に関する法規	キーワード チェック用教材 教育原理、教育法規、教育心理、教育史の各科目で、出題可能性が高い86項目をピックアップし要点をまとめた教材です。コンパクトサイズ（B6判）で持ち運びも便利。暗記シート付きですので、本試験まで記憶定着ツールとしてもご活用いただけます。 ※「先取り教職教養」専用テキストです。秋からの教職教養対策では別途教材がございます。	
6				
7				
8				
9	教育心理 (3回)	学習、発達、人格と適応、その他の心理領域		
10				
11				
12	教育史	西洋教育史、日本教育史		

秋からの教職教養対策へ P8

基礎学力対策

40回

INPUT 90分×40回

中学校レベルの一般教養を総復習。

主に中学校レベルの学習範囲を対象として、一般教養の重要論点を学び直します。一般教養の出題がない自治体を受験予定の方も、教員が習得しておくべき常識として、また専門教養の土台を支える知識として学習しておきたい内容です。

※基礎学力対策は、公務員・教員・就職試験対策共通の講座です。

講義回	テーマ	内 容
1	国語・言語 (4回)	反義語、同義語、同音異義語、外来語、難解な語句、四字熟語、故事成語、ことわざ、二語の関係・語句と意味の対応、熟語の成り立ち、文章のつながり、敬語、複数の意味、現代文読解(趣旨把握・内容合致問題、空欄補充問題、文章整理問題)
2		
3		
4		
5	地理・歴史 (8回)	世界史 近代後半、二つの世界大戦
6		日本史 明治新政府の設立、日清戦争から第一次世界大戦、第一次世界大戦から第二次世界大戦の日本
7		
8		
9	政治・経済 (10回)	地理 気候と土壌、民族・言語・宗教
10		政治 民主政治の基本と原理、日本国憲法(基本的人権・統治機構)、現代政治の基本
11		
12		
13	算数・数学 (8回)	経済社会のしくみと現代経済の特徴、経済主体と経済循環、金融と財政、日本経済史
14		
15		
16		
17	自然科学入門 (10回)	物理 運動と力、エネルギーと運動量、波動、熱力学、電気と磁気、原子
18		
19		
20		
21	政治・経済 (10回)	化学 物質の構造、化学式・化学量・化学反応、気体の性質、酸と塩基、酸化と還元、無機物質、有機化合物
22		
23		
24		
25	算数・数学 (8回)	生物 細胞、発生・生殖、遺伝、物質交代とエネルギー交代、恒常性、刺激と動物の反応と行動、生物の集団
26		
27		
28		
29	自然科学入門 (10回)	地学 気象と海洋、地球の構造・歴史、太陽系の天体、恒星と宇宙
30		
31		
32		
33	政治・経済 (10回)	国語・言語 反義語、同義語、同音異義語、外来語、難解な語句、四字熟語、故事成語、ことわざ、二語の関係・語句と意味の対応、熟語の成り立ち、文章のつながり、敬語、複数の意味、現代文読解(趣旨把握・内容合致問題、空欄補充問題、文章整理問題)
34		
35		
36		
37	算数・数学 (8回)	算数・数学 計算と文字式(四則計算、正負の計算、小数、分数の計算、文字と式、式の展開、因数分解)、数の性質(倍数、約数、素数、素因数分解、公倍数・公約数と文章題、数列、平方根)、文章題の基礎(1次方程式、比、割合「%」、割合・分、連立方程式、不等式)、文章題(利益、濃度、速さ)、図形(角度、多角形の内角・外角、三角形の性質、四角形の性質、多角形の面積、円と扇形、円周角、接弦定理、立体図形、体積、合同、相似、相似比と面積比・体積比、三平方の定理)、関数とグラフ(2次方程式の解き方、解の公式、1次関数とグラフ、1次関数と図形、2次関数の基礎、グラフと領域)
38		
39		
40		

秋からの一般教養対策へ P8

●担当講師



専門基礎対策

NEW

INPUT 90分×12回*

* 中高保体は8回

本試験レベル問題演習前に基礎内容をインプット。

基礎レベルの問題を用いた解説講義を通じて重要知識の確認と整理をしていきます。問題に触れながら知識の確認を進めますので、問題を解くための生きた知識が自然と身に付きます。初受験の方やブランクのある受験生も、本試験レベルの問題を扱う専門教養対策の学習がスムーズになります。

専門基礎対策 中高国語 12回

専門基礎対策 中高社会 12回

専門基礎対策 中高理科 12回

専門基礎対策 中高保体 8回

秋からの専門教養対策は、小学校全科・中高国語・中高社会・中高数学・中高理科・中高保体・中高英語・特別支援・養護教諭を開講します。

講義回	テーマ	内 容
1	学習ガイダンス	・学習スケジュール ・具体的対策法
2～11*	教科問題解説	・テーマごとの基本事項解説 ・例題解説(解法テクニック解説) ・専門教養対策開講までの過ごし方
12*	学習指導要領解説	

*中高保体は第2～7回が教科問題解説、第8回が学習指導要領解説となります。

各教科の取扱いテーマ詳細はP16「日程表」をご覧ください。

秋からの専門教養対策へ P9

●使用教材

要点まとめ&練習問題をコンパクトに収載

テーマごとに要点がコンパクトにまとめられ、また練習問題もセットになっている一般教養の入門書です。



※「基礎学力対策」専用テキストです。秋からの一般教養対策では別途教材がございます。